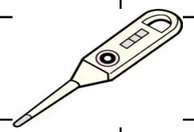
老人性眼瞼下垂症術を受ける患者様へ

想定診断群（DPC）：020230

（　　）様　　主治医：　　担当看護師：

月日（曜日）	／　（　）	／　（　）　手術当日　（手術開始時間　　時　　分予定）		／　（　）	／　（　）
経過	入院当日（手術前日）	【手術前】	【手術後】	手術後1日目	退院予定
薬	・持参した薬があれば入院時に薬局で渡して下さい （入院後は看護師に渡してください）	・手術前の内服薬【あり・なし】 （　　）時に少量の水で飲んでください			
注射			・手術室で点滴をおこないます ・手術終了後、針を抜き病棟に戻ります		
処置	・ネームバンドを装着します（退院まで）		・術後、眼を冷たいカーゼで冷やします（2時間ごと） ・夜間は看護師が行います ・点眼・眼の軟膏の塗布をします	・眼を冷たいカーゼで冷やします（2時間ごと） 【夜間は看護師が交換します】 ・点眼・眼の軟膏を塗布をします 	・眼を冷たいカーゼで冷やします（夕方で終了） ・点眼・眼の軟膏を塗布をします
観察	・入院時、体温・脈拍・血圧を測定します ・身長・体重測定をします	・体温・脈拍・血圧を測定します （6時・手術前）	・体温・脈拍・血圧を測定します（手術後・17時） ・痛みの程度・出血の有無・ものの見え方・腫れの程度・目の開き具合を観察します	・体温・脈拍・血圧測定をします （6時・10時・17時） ・痛みの程度・出血の有無・ものの見え方・腫れの程度・目の開き具合を観察します	・体温・脈拍を測定します （10時） ・痛みの程度・出血の有無・ものの見え方・腫れの程度・目の開き具合を観察します
活動	・制限ありません 		・ベッドの頭側は少し上げています ・帰室後から、トイレや病棟の中を歩行することができます	・制限ありません	
食事	・制限ありません	・（　　）食が半分食べれます ・（　　）時まで水・お茶が飲めます	・帰室後すぐ、飲水・食事ができます	・制限ありません	
清潔	・手術の前日は必ず入浴してください ・爪を切って下さい（手足）		・抜糸まで顔は洗えませんので、タオルで顔を拭いてください	・抜糸までは顔は洗えませんのでタオルで顔を拭いてください ・首から下のシャワーができます ・看護師が介助で洗髪をします	
排泄	・制限ありません		・帰室後からトイレに行けます	・制限ありません	
説明	・医師からの説明が （　　：　　頃）からあります ・医師から説明をうけ了承されましたら、同意書、入院診療計画書を記入し医師または看護師にお渡しください ・医師からの説明時はご家族も同席ください（同席出来ない場合は、医師または看護師にご相談ください） ・何か聞きたい、確かめたい、心配ごとなどがあれば、医師または看護師に遠慮なくおたずねください	・手術時間は、場合によっては早まったり、遅れたりすることもあります ・ご家族の方は手術予定時間の1時間前には病棟へお越しください ・入れ歯・時計・指輪・ネックレス・イヤリング・コンタクトレンズ・はり薬・ヘアピン・眼鏡などは外し、貴重品や現金はご家族に直接預けてください ・病棟で術衣に着替え、手術室へは【歩行・車椅子・ベッド】で行きます （パンツ・ズボンは着用したままです）	・手術後、医師から説明があります （家族の方は病棟内でお待ちください） ☆創を下にして、横にならないでください 眼が見えにくい状態なので十分注意してください ☆痛みが強い時や眠れない時はお知らせください	 ・眼を冷やすガーゼの交換方法を説明します ・点眼・眼の軟膏の塗布の方法を説明します	・退院時の注意点 運動時は眼をぶつけないように注意してください 眼をこすらないようにして下さい 点眼・眼の軟膏は次回受診まで続けてください ☆退院は午前中になります（10時～11時頃） ・診察券を返却し、次回受診予約表やお薬などをお渡しします ・入院費用の精算ができましたらお知らせします ・看護師から退院の説明を受けたあと、1階で手続きを行ってください （OP翌日退院の場合は後日精算になることがあります その際は、1階の入退院受付で誓約書を記入していただきます） ・退院までにわからないことがあれば、遠慮なくお尋ね下さい

★病状によっては、予定が変更される場合があります

イラストは医療者用CDロング集から転載

大阪市立総合医療センター　形成外科

（13106-A）

2015年 8月作成
2020年 4月改訂